

## 埼玉UBA活動報告

去る1月9日、埼玉県UBAの親会である埼玉県中小企業団体中央会の新春講演会及び賀詞交歓会に参加しました。

新春講演会では、(株)日本レストランエンタプライズの三浦由紀江氏を講師に招き「カリスマ駅弁販売員が伝授する、売上を伸ばす『究極の接客・販売術』」と題し講演が行われました。

三浦講師は駅の販売店においてパートとして入社し、9年後には営業所長に就任するという経歴の持ち主で、駅弁販売店のスタッフに意識改革を中心としたマネジメントを取り入れ、驚異の売り上げを実現し、その活躍はNHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」にも取り上げられました。実績に裏打ちされた講演は多くの参加者の関心を引きました。



(講師の三浦由紀江氏)

第二部、賀詞交歓会では、埼玉県中小企業団体中央会伊藤会長が主催者挨拶を行い、続きチャレンジ組合の認定書授与式が執り行われました。

このチャレンジ組合は、県内の組合のうちから、新製品・新技術開発への挑戦、地域活性化・社会貢献への挑戦など、新たな課題に挑戦し、特に多大な成果を上げている組合を、中央会が、チャレンジ組合と認定するもので、本年度のチャレンジ組合は、『埼玉県小川和紙工業協同組合』、『栗橋ひめプラザ協同組合』、『東京読書普及商業協同組合』の3組合が認定を受けました。



(埼玉県中央会伊藤会長と埼玉UBA 龍崎会長)



(上田埼玉県知事と埼玉UBA 龍崎会長)

次に昨年度の新設組合の代表者9名が登壇し、設立経緯と事業内容が紹介されました。その後、埼玉県酒造組合の大滝酒造(株)の「九重桜」で乾杯が行われました。本年の賀詞交歓会では、埼玉県内の組合、行政機関、金融機関、関係団体を中心に述べ170人以上の参加者が集まり、活発な情報交換と交流が行われました。

お忙しい中にも関わらずご出席いただきました参加者の皆様、本当にありがとうございました。

埼玉UBAの活動に興味の湧いた方は、埼玉県中小企業団体中央会の青年部担当までご連絡下さい。お待ちしております。